

大型連休特別号

武芸川 幼稚園

令和2年4月25日

◆まもなく大型連休が始まります。子どもたちやご家族の皆様にとっても期待が膨らむお休みのはずだったと思います。コロナの影響で、お休みの間多くの経験と思い出作りや、心と体のリフレッシュが出来ず心痛めて見える方も多いのではないのでしょうか。早く元気な姿の子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

生活指導

お子様と一度、休みの過ごし方についてお話し下さい。

◎はやね・はやおきを しましょう!

・生活が不規則にならないように 心がけましょう。

◎しょくじを きちんとしましょう!

・好き嫌いせず 何でもバランスよく食べる様にしましょう。

◎おてつだいを しましょう!

・1日1つ 良い事をしましょう。 ・お約束を守りましょう。

◎こうつうルールを まもりましょう!

・道路では、遊ばない! ・飛び出さない! ・1人で出かけず お家の人と!
・暗くなる前に帰りましょう! ・外出時の移動は大人の人と手を繋ぎましょう!

◎知らないひとに ついていかない!

・知らない人に声を掛けられたり、
怖くなった時には大きな声で”助けて!”と叫びましょう。
・迷子になったら 大きな声でお家の人に向けて叫びましょう。

◎あいさつを しましょう!

・お休み中は外出や来客など多く、目上の方と接する機会も増える事と思います。機会を上手く捕らえて、言葉遣いや挨拶等、人と接する態度や礼節を養いましょう。
・挨拶や言葉を交わしながら、お子様の体調に気を配って下さい。

◎てあらい うがい (マスク) を しましょう

・飲食の時や外出後等、手洗いうがいをしっかりと しましょう。

保護者の皆様へ

人との接触を8割減らす 10のポイント

- (1)ビデオ通話でオンライン帰省
- (2)スーパーは、1人、または少人数ですいている時間に
- (3)ジョギングは少人数で公園はすいた時間、場所を選ぶ
- (4)待てる買い物は通販で
- (5)飲み会はオンラインで
- (6)診療は遠隔診療
- (7)筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- (8)飲食は持ち帰り、宅配も
- (9)仕事は在宅勤務
- (10)会話はマスクをつけて

“医療従事者などへの「偏見」や「差別」は絶対にあってはならない”

医療従事者・福祉従事者本人のみならず、その家族に対しても影響が及んで、子ども通園や通学を拒まれる事例も生じる差別が広がっています。感染症に対する偏見や差別、特に、医療従事者・福祉従事者をはじめとした社会のために働く方々に対する偏見や差別は、絶対にあってはならないと思います。偏見や差別を防ぐことが必要です。この感染症は、誰もが感染しうるし、誰もが気付かないうちに感染させてしまう可能性があります。医療従事者をはじめとして、感染するリスクと隣り合わせで働いている皆さんへ敬意と尊厳をお願い致します。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、様々な情報がインターネットやSNSで流れていますが、その中には事実と異なる情報が混ざっています。皆様におかれましては、国や県、市が発信する正確な情報に基づき、冷静な対応を心掛け、根拠のない情報に惑わされることのないよう重ねてお願い致します。

武芸川幼稚園